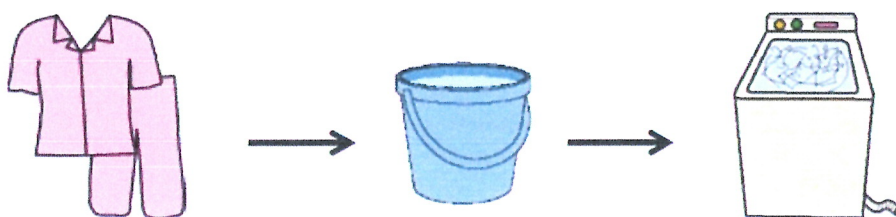


Q4. 衣類・寝具はどうすればよいですか？

- A. 共用は避けます。衣類・布団や枕カバーは、下痢、嘔吐などの体液がついている可能性がある場合は、80℃・10分以上の熱湯消毒をしてから、通常の洗濯を行います。気になる場合は、他の人の分とは分けて洗濯しましょう。色落ちが気にならないものであれば、薄めた次亜塩素酸ナトリウム水溶液（0.02%で使用する）も有効です。



80度の熱湯をバケツに入れ、10分浸漬

熱水消毒後、通常の洗濯

Q5. トイレに関して気をつけることは？

- A. 感染の可能性のある人が使用した後、ふたがあるトイレの場合は、ウイルスが飛散ないようにふたを閉めて水を流しましょう。

トイレ内はよく換気するように心がけましょう。

感染の可能性のある人が使用した後、便器・便座・ドアノブ・照明スイッチ・流水レバーなど手が触れる部分は、消毒液に浸したティッシュや雑巾で拭きます。



トイレの清掃・換気

使用後は、便器・便座・ドアノブ・照明スイッチ・流水レバーなど手が触れる部分を消毒液に浸したクロスで拭く

消毒薬：アルコールあるいは0.02%に希釈した次亜塩素酸ナトリウム水溶液

Q6. 部屋の換気は必要ですか？

A. 1～2時間に一度、5～10分程度窓を大きく開け、室内の空気を入れ換えます。



Q7. ゴミを捨てるときに、気をつけることは？

A. 発症した人の唾液や喀痰を拭うのに使用したティッシュや、看護に使用したものを捨てるときは、あらかじめゴミ箱にビニル袋をかけ、そこに入れるようにします。ビニル袋の口を縛り、捨てたティッシュに手が触れないようにしてください。



Q8. 部屋の清掃は？

- A. 手がよく触れるところ、たとえば、テーブル、ドアノブ、トイレなどは、1日1回以上、消毒用アルコールで消毒します。

体液や排泄物による目に見える汚れがある場合は、消毒液（希釈した次亜塩素酸ナトリウム（漂白剤））に浸した使い捨て出来るキッチンペーパーなどで拭きます。漂白剤を使用した場合、金属はさびてしまう可能性があるため、消毒薬で拭いたあとに水拭きを行いましょう。消毒用アルコールも効果があります。



ペットボトルを利用すると簡単です。キャップ1杯が5mLに相当します。

参考

消毒液（次亜塩素酸ナトリウムの希釈液）の作り方

使用濃度	原液濃度*	方法	使用目的
0.1%	5%	500mLのペットボトル1本の水に原液 10mL（ペットボトルのキャップ2杯）	おう吐物、ふん便の処理時
0.02%	5%	2リットルのペットボトル1本の水に原液 10mL（ペットボトルのキャップ2杯）	調理器具、トイレのドアノブ、便座、床、衣類などの消毒

* 塩素系漂白剤は商品により塩素濃度が異なるので確認して下さい。

注意すること!

次亜塩素酸ナトリウムを使用するときは:

- ・消毒するときは、十分に換気してください。
- ・希釈したものは時間がたつにつれ効果が減っていきます。その都度使い切るようにしましょう。
- ・誤飲しないよう、作り置きはやめましょう。
- ・手指の消毒には使用しないで下さい。
- ・保管する際は、危険なので子供などの手の届かないところに保管しましょう。